



高齢者の死亡事故が多発!

6月中、交通死亡事故が連続発生し、5人の方が亡くなっています。
さらに今年 of 交通事故死者18人のうち高齢者※が**7割以上**
(13人、72.2%)を占めています。(※高齢者とは65歳以上をいう。)

6月中交通死亡事故一覧

月日	時間	場所	事故形態 (下線: 死者)	死者	高齢者
6月5日(金)	午後2時31分頃	須坂市	軽自動車 (<u>同乗者</u>) × 信号柱 (工作物衝突)	78歳 男性	●
6月8日(月)	午前10時00分頃	岡谷市	大型貨物車 × <u>歩行者</u> (道路横断)	78歳 男性	●
6月14日(日)	午後0時00分頃 (推定)	中野市	<u>自転車</u> (路外逸脱)	64歳 男性	
6月16日(火)	午前9時44分頃	伊那市	普通車 × <u>歩行者</u> (発進時)	94歳 女性	●
6月18日(木)	午前9時00分頃	佐久市	<u>準中型貨物車</u> (単独)	67歳 男性	●

○ 運転手の皆さんへ

・ 運転に集中

脇見や考え事はせずに、ハンドルを握ったら運転に集中しましょう。
疲れを感じたときは、**運転を中止して休憩**をとりましょう。

・ 落ち着いた運転を

急いでいたり、焦っていると**ハンドルの切り間違いやアクセルと
ブレーキの踏み間違い**が起こります。

余裕を持って落ち着いて運転をしましょう。

・ 発進前に注意

車周辺には運転者から確認できない死角があります。
発進前は周囲の確認してから運転席に乗り込みましょう。



○ 歩行者の皆さんへ

・ 道路を渡るときは、横断歩道の利用しましょう

手を上げるなど横断したいという意思をドライバーに伝えましょう。
加齢に伴い歩行速度が低下し、道路を横断する時間が長くなります。
走ってくる車が見えたら、道路を横断しないようにしましょう。

